

第31回 人間力大賞 本エントリーシート

エントリー番号	(当会で記入いたします)
氏名*	福室 まなみ
フリガナ*	フクムロ マナミ
性別*	女性
生年月日(西暦)*	1982 年 6 月 1 日生まれ
住所*	(〒151-0062) 東京都渋谷区元代々木町 10-11 児玉ビル 201
電話番号*	050-3356-9054
電子メール*	m_fukumuro@matyjeel.net
所属団体*	株式会社 MotyJeeL http://motiproject.net/
活動内容* (200 文字以内)	<p>MOTI Project 大学生参加の MOTIproject 独自のスタディツアー企画、運営、コーディネートを行い、想いを実現させるプラットフォームです。 私達が企画し運営するスタディツアーとは、 「自分と向き合い同世代の仲間と輝く瞬間を共に創り人生に活かす財産にする」 為に行く海外渡航手段です。</p> <p>活動理念 想い×海外×人を繋ぐ役割となり、日本にいる大学生の可能性を伸ばし、自分の人生を輝かせる人材を育成し、日本を元気にする若者を増やす事が目的です。</p>
活動カテゴリー*	<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> 文化・芸術 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他(教育)
紹介種別	他薦
紹介者氏名	
紹介者所属団体	(一社)横浜青年会議所
紹介者電話番号	090-8030-1131
紹介者メール	Keisuke-kaneko@kanecon.co.jp
人間力大賞を どこで知りましたか?*	青年会議所会員からの推薦 ((一社)横浜青年会議所)
紹介理由 (200 文字以内)	座右の銘は「死ぬ事以外は、かすり傷」。海外に行くだけでは自分を変える事はできない。目的意識を持った渡航をすることで、可能性や、真の仲間と出会い、世界の現実に気づく。出発前の企画、滞在中の実践、帰国後のアウトプットまでを体験させ、企画し実戦で現実を知ること、学び自然とPDCAに繋げる。次世代の学生に対し、「強い日本人」へという熱い思いを感じ、次世代への教育には必要な体験をさせることから、推薦致します。

(*は記入必須事項です)

■PR活動 (全200文字以内厳守)

顔写
真*



経歴
(200
文字
以
内)

2003年 ウェディング系の会社に就職するも3日で退社。
2006年 軽度のうつ病と診断され6か月間ドロップアウト。
2007年 結婚。25歳で独立。
2008年 インドマザーテレサボランティア活動のサポートを開始。
2012年 株式会社 MotyJeeL を設立。
2013年 MOTIproject 設立。大学生の為のスタディツアーを実施するプラットフォームを目指して立ち上げる。
2014年 国際スタディツアーコーディネート協会設立。
1人で1社、1協会、1団体を運営
スタディツアーを含め18か国40回渡航実績。

活動
PR1*
(200
文字
以内)



企画から実施まですべてプロジェクトリーダーと共にプロジェクトを立ち上げる。私は立ち上げる想いから実際に形にするまでをサポートしています。プロジェクトを実際の旅行業に基づき商品化し全国から目標人数を集客していくところまでを一貫とし、主にブログやSNSを利用し配信し2ヶ月~3か月で目標人数を集客しています。短期間で様々な能力をリーダーとして伸ばしていくことも目的としています。

活動
PR2*
(200
文字
以内)

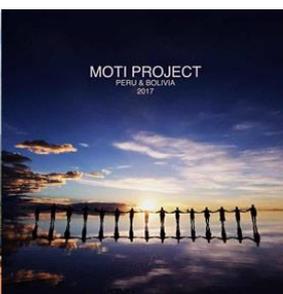


事前・事後の活動もスタディツアーの一部になっています。日本で出来ない事は基本的に海外へ行って出来ない。また事前準備なくして成功はない。日本の若者に足りない要素は余裕ある計画と準備だと思います。

事前に国の勉強会、ゲストをお呼びし、講習会を開くなど行います。

事後としては報告会を開催。形式・テーマは自由に設定させ、異文化体験展、サウンドスケープ展など自由な発想で経験を知らない誰かにシェアし次に繋げます。

活動
PR3*
(200
文字
以内)



各国でのスタディツ

アーの実施しております。すべてのスタディツアーにはテーマがあり、テーマに基づき参加者全員で目標や課題を達成しております。更に、大学生自身や自分ひとりでは出来ない事がプログラムに組み込まれており、想像範囲外の事を体験できるプロジェクトになっている。

2010年9月 インドスタディツアー 36名

2011年9月 インドスタディツアー 25名

2012年3月 インドスタディツアー 25名

2012年9月 インド・スリランカスタディツアー 20名

2012年9月 タイスタディツアー 16名

2013年2月 アフリカ ケニアスタディツアー 15名

<u>2013年3月 インドスタディツアー 15名</u>
<u>2013年8月 シンガポールスタディツアー 13名</u>
<u>2013年8月 スリランカスタディツアー 17名</u>
<u>2013年8月 インドスタディツアー 11名</u>
<u>2013年9月 ミャンマースタディツアー 11名</u>
<u>2014年2月 タンザニアスタディツアー 16名</u>
<u>2014年8月 インドスタディツアー 15名</u>
<u>2015年2月 シンガポールスタディツアー 8名</u>
<u>2015年2月 ペルー・ボリビアスタディツアー17名</u>
<u>2015年3月 タンザニアスタディツアー 8名</u>
<u>2015年8月 インドスタディツアー 16名</u>
<u>2015年9月 タイスタディツアー 8名</u>
<u>2016年2月 ペルー・ボリビアスタディツアー 16名</u>
<u>2016年3月 タンザニアスタディツアー 11名</u>
<u>2016年3月 キリマンジャロ登山スタディツアー 8名</u>
<u>2016年8月 スリランカスタディツアー 14名</u>
<u>2016年9月 インドスタディツアー 15名</u>
<u>2017年2月 南米スタディツアー 15名</u>
<u>2017年3月 タンザニアスタディツアー 8名</u>
<u>2017年3月 キリマンジャロスタディツアー 10名</u>

■質問事項（全200文字以内厳守）

<p>質問1* (200文字以内)</p>	<p>活動を始めたきっかけを押して教えてください</p> <p>日本の社会に絶望し夢や希望が無くなり、偶然仕事で行ったインドでマザーテレサボランティア活動をたった2日間の体験で、絶望感も夢や希望も全てを受け入れ、帰国後の世界が別世界に変わりました。</p> <p>受け入れる事で自信に繋がり、その体験から若い世代で迷いや絶望や希望を失った時、私と同じ体験で世界を変えるきっかけを作りたい。目の前の世界を変える事が出来る事を、人生を賭けて伝えたいと思ったからです。</p>
<p>質問2* (200文字以内)</p>	<p>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン)</p> <p>日本の若い世代に「死ぬ事以外はかすり傷である」という事を伝えたい。</p> <p>日本に産まれた事は世界の中でもラッキーである事を世界の現実を通じて伝えていきたい。</p> <p>何度でも這い上がれる事、失敗出来る事、沢山の失敗や辛さを通じて、人の大切さや愛する事を本当の意味で理解できる人間的に魅力ある人間の輪を広げたいと思っています。</p> <p>心の底から最高と思える人生にして、仮に明日死んでも人生を充実したという生活送って欲しい。</p>
<p>質問3* (200文字以内)</p>	<p>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション)</p> <p>その未来を実現する為に、社会に入る前の大学生をターゲットとしたスタディツアーを独自で作成し開催しているが、ただ行くだけでなく、プロジェクトを立ち上げから実</p>

	<p>施までを代表の福室と共に行う。企画立案、リーダーシップ、集客、マーケティング、イベント運営、参加者フォロー、渡航手続きのサポート、参加者の企画立案のサポートと現地で実現させる為のフォローなどをただ海外へ行くのではなく、そこへ行くまでに色々な人と関わり、一人では出来ない事を学ぶ機会を提供している</p> <p>さらに、専門的な文化の知識を持っている人に事前に研修に来てもらい、様々な視点を持ち実際の学びをさらに深くする活動をしている。</p> <p>また全員が参加型の大学のような学校へ行けばいいという受け身な発想ではなく、自らが何を出来るかを考えそして発信していく</p> <p>帰国後にも発信の場を設け、想いを伝える事の重要さを改めてかんじてもらう。実際に伝える事のむつかしさを知り、これから就活や自分のやりたい事は何か？問う時間となり帰国後に本当にしなければならない振り返りの時間も設けている</p> <p><u>(独自の部分を具体的に表現する。160文字位は欲しいです)</u></p>
<p>質問4* (200文字以内)</p>	<p>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト)</p> <p>参加した大学生、その周りの人、現地のスタッフ、SNSで見ている人達への影響は大きいと思います。</p> <p>日本人が行く人が少ない国などへは、プロジェクトを通じて日本とその国と架け橋ともなっています。</p> <p>普通とは違う旅行である為、学ぶ事が多く関係各所の大人達にも影響を与えていると思います。</p> <p>リーダーへ立候補、卒業生では起業する人、就職活動では第一志望への就職率も8割。やりたい事を明確化させるなど人生への影響を与えている。</p>
<p>質問5* (200文字以内)</p>	<p>あなたの考えるリーダーシップをお答えください</p> <p>日本人はこれじゃなくては、という答えによって色々な人の可能性を潰していると思います。</p> <p>リーダーとは色々なタイプがあり、私は誰でもリーダーになれると信じています。</p> <p>先頭に立ちみんなを誘導していくリーダー、陰で支えるリーダー、何にもしないリーダー。それぞれが目指すリーダー像とは違い自分が今出来るリーダーとしてやれる事を積み重ねる事で誰でもリーダーとしてプロジェクトを立ち上げる事が出来ると思います。</p>

■ 推薦者情報

ブロック名*	神奈川ブロック協議会
青年会議所名*	(一社)横浜青年会議所
担当役職*	理事長
担当者氏名*	森 大樹 (担当:金子 敬祐)
フリガナ*	カネコ ケイスケ
連絡先(半角で入力)	090-8030-1131
電子メール*	Keisuke-kaneko@kanecon.co.jp

<p>推薦理由* (200 文字以内)</p>	<p>座右の銘は「死ぬ事以外は、かすり傷」。海外に行くだけでは自分を変える事はできない。目的意識を持った渡航をすることで、可能性や、真の仲間と出会い、世界の現実に気づく。出発前の企画、滞在中の実践、帰国後のアウトプットまでを体験させ、企画し実戦で現実を知ること、学び自然とPDCAに繋げる。次世代の学生に対し、「強い日本人」へという熱い思いを感じ、次世代への教育には必要な体験をさせることから、推薦致します。</p>
-----------------------------	--

(推薦者情報はわかる範囲でお答えください)